学年別児童数 (令和5年5月1日現在)

	V V V		
学 年	男	女	計
1	5	6	1 1
2	6	1 3	1 9
3	7	9	1 6
4	5	6	1 1
5	9	6	1 5
6	1 1	4	1 5
物皮接線 (知障	3	2	5
物 皮	3	1	4
合 計	4 9	4 7	9 6

PTA会員数

地 域	児 童 数	PTA会員数
高 杉	1 5	1 2
三町	2 0	17
廻 神	3 0	2 0
辻 塚	18	1 1
校区外	1 3	1 0
合 計	9 6	7 0

教職員名簿

	職名	氏 名
校長	学校統括	赤木 実
教 頭	校長補佐	高淵千香子
(兼)事務長		吉森由実恵
教諭	1年担任 教務主任 司書教諭 幼保小連携担当 小中一貫教育担当	瀬山亜希子
教諭	2年担任 体力つくり担当	尾田 佳奈
教諭	3年担任 「学びの変革」推進教師 算数担当	河野 真志
教 諭	4年担任	三吉 学
教諭	5年担任 生徒指導主事	中本 早紀
教諭	6年担任 情報教育担当 キャリア教育担当	関元 壮史
教 諭	特別支援学級(知的障害) たんぽぽ A担任 道徳教育推進教師	岡田波久美
教諭	特別支援学級(自閉症・情緒障害)たんぽぽC担任 特別支援教育コーディネーター	細川 明子
(兼)教 諭	外国語専科担当教員 研究主任	細川 京子
養護教諭	保健主事 教育相談 食育担当	高﨑 真帆
主 事	庶 務	片岡 道代
非常勤講師		段田 祐子
学校支援員	清水 洋后	
介助指導員	茗荷谷秀恵	
介助指導員	()	
ALT	Alecia Green	
スクール・サン	ポート・スタッフ	楫谷 晴香
教 諭	〔産休〕	鷲矢 智紗
主事	〔育休〕	喜多 智尋

神杉小学校校歌

作詞 山中託一 作曲 中井幸雄

尾首の山の うすみどり朝日かがやく まなびやに生気はみちる はつらつと学びの庭に いそしみてたゆまずすすむ 神杉校



馬洗の川も清らかに流れはつきず銀のおび田園はるか霧の海正しきおしえつちかいてたゆまずはげむ神杉校







明日の日本を 背負いたつ ぼくらの前に いくたびか いばらの道は つづくとも 強く正しく すすみゆき 理想にもえる 神杉校

令和5年度主な行事		
4月	就任式 始業式 入学式 身体測定 家庭訪問 参観日 PTA総会 避難訓練	
5月	新入生歓迎遠足 健康診断 交通安全教室	
6月	リトルティーチャー プール開き 健康診断 新体力テスト	
7月	終業式 期末懇談会 水泳教室	
8月	全校登校日 体験活動	
9月	始業式 修学旅行 児童会役員選挙	
10月	社会見学 神杉合同大運動会 芸術鑑賞会 新体力テスト	
11月	学校へ行こう週間(参観日・給食試食会) 避難訓練 公開研究会 校内マラソン記録会	
1 2月	終業式 期末懇談会	
1月	始業式 三次市学力到達度検査 心の教育参観日	
2月	入学説明会 児童会役員選挙 鼓笛引継ぎ式 なわとび大会	
3月	6年生を送る会 通学班引継ぎ式 卒業証書授与式 修了式 離任式	



令和5年度

学被要览



三次市立神杉小学校

7729-6214

三次市高杉町1684番地1

TEL 0824-66-1163 FAX 0824-65-3118

E-mail kamisugi-e@school.miyoshi.hiroshima.jp

URL http://www.school.miyoshi.hiroshima.jp/elementary/kamisugi/

学校のあゆみ

明治 7年 9月 神杉尋常小学校創立(大字高杉神宮寺堂宇) 明治11年 武田純氏宅を借り教場とする。ここで成章舎を改め 高杉小学校とする。 明治21年 4月 高杉元卿蔵へ校舎を新築し移す。 明治31年11月 5日 初めての運動会が行なわれる。 大正 6年 4月 従来の神杉尋常小学校を高杉尋常小学校と改称し高等 1 H 科を併置する。 大正 7年 7月23日 本校校舎落成式 昭和10年11月 2日 旧木造校舎落成式

昭和16年 4月 1日 神杉国民学校と改称する。 昭和22年 4月21日 神杉村立神杉小学校と校名を変更する。 昭和22年12月23日 PTA結成 昭和29年 4月 1日

三次市制がしかれ、三次市立神杉小学校と改称する。 昭和32年 9月27日 学校給食を開始する。

昭和42年 2月 4日 屋内運動場落成式 昭和45年11月 9日 子ども銀行大臣表彰を受賞。 昭和46年 7月21日 プール完成竣工式を行なう。

昭和49年11月24日 創立100周年記念式典を行なう。 平成 3年 3月16日 新校舎完成落成式

平成 3年11月26日

優良子ども銀行として全国表彰を受賞。 平成11年10月21日 子ども銀行、大蔵大臣・日銀総裁表彰を受賞。 平成15年 3月 6日

新屋内運動場完成落成式 平成15年11月20日 広島県教育委員会指定平成14·15年度

> 育ちをつなぐ幼保小連携教育研究大会実施。 備北教育事務所「キャリア教育」教育実践研究指定 広島県「ことばの教育」ステップ・アップ事業指定、

備北教育事務所教育実践研究校指定(~20年度) 平成19年度 三次市学力向上モデル事業指定、排水設備工事 三次市生き生き予算重点校(国語教育推進校)

平成22年度 「山・海・島」体験活動(作木町カヌー公園) 平成24年度 平成26年度 三次市教育研究等指定校(~27年度)[優勝旗]寄贈

プール建設

三次市「小中一貫教育」モデル地域指定 [校旗] 寄贈 第52回広島県小学校家庭科教育研究大会(北部大会)

第2回みよし教育フェスタ児童発表

平成29年度

平成27年度

平成17~18年度

令和5年度日課表	朝		会	
8:15~8:30	読	書 タ	1 4	
8:35 ~ 8:45	(月)クリーン (! (水)児童・読み語り・	.,		
8:45 ~ 8:55	朝	の	会	
8:55~ 9:40	I	校	時	
9:45~10:30	2	校	時	
10:30 ~ 10:50	休		憩	
10:50~11:35	3	校	時	
11:40~ 12:25	4	校	時	
12:25~ 12:40	給	食	準 備	
12:40~ 13:05	給		食	
13:05~13:35	休		憩	
13:35~ 13:50	掃		除	
13:55 ~ 14:40	5 校 時 (月·	火・木曜日	13:35∼1	4:20)
14:45 ~ 15:30	6 校 時 (第 金曜日 委員		:50 終わり(3 クラブ そ(4:25~ 5: 0)	
14:40~	終	わり	の会	
16:00	下校 (月	・火・木曜日	; 15:20 — 7	斉下校)

日本国憲法法 教育関連法令等 学習指導要領 是正指導

広島県教育大綱

北部教育事務所教育施策

令和5年度 神杉小学校経営構想図

学校教育目標

豊かな人間性と確かな学力をもち 自ら伸びる子どもの育成

三次市教育大綱 第2次三次抗給計画的試別 第2次三次教育ビジョン 三次市子どもの 未来応援宣言 児童の実態 保護者の願い 地域の願い

魅力ある学校

□ 子どもたちが夢を持ち、自ら伸びる学校

- □ 教職員が指導力向上に励む学校
- □家庭や地域社会の期待に応える学校
- □ 安全で美しい教育環境を整える学校
- □ 保小中高で連携して教育に取り組む学校

魅力ある子ども

「自律」

自ら考え、判断し、行動できる子 かしこく

やさしく)

(たくましく

魅力ある教職員

□ 豊かな人間性。教育的愛情と使命感を もった教職員

□服務規律を遵守し、信頼される教職員 □地域に学び、絶えず研究と修養に努め、 資質を高める教職員

□ 協働して子どもの可能性を伸ばす教職員

やさしく【豊かな人間性】 かしこく【確かな学力】

- 気もちのよいあいさつができる子
- ・友だちの良さを認め合える子 ・相手の気持ちを考えて行動する子
- スマイルカードの活用 ▶友だちや上級生・下級生の良いと
- 積極的生徒指導の充実

ころを認め、励まし合う

- ▶生徒指導の未然防止に向けた取組
- コミュニケーション能力の向上 ▶気持ちのよい挨拶・返事
- ▶相手や場に応じた話し方 ▶幼保小中高連携による関わり方の醸成

- ・主体的に学びに向かう子
- 自分の考えを高めようとする子 ・自分の考えを相手に伝える子

| 「学びの構え | づくり ▶学習規律(相手を見て話す,聞く

- 背筋を伸ばし集中する等)及び学習 準備(忘れ物0)の徹底 「学びの基盤」づくり
- ▶基礎学習の徹底習得, 児童が集中す る拇業改善 ▶読書活動の充実

相手意識を持たせた必然性の ある授業改善

- ▶伝える相手を意識して、自分の考え を分かりやすく伝える場の設定 外国語活動・外国語科の充実
- 学習意欲の向上
- ・家庭学習・自主学習の徹底 ▶新聞・各種コンクール等への応募

たくましく【自ら伸びる】

- 自ら考え,判断し,行動できる子 最後まで粘り強く取り組む子
- ・心身ともに健康な子

様々な場面でのリーダー経験 ▶児童一人一人にリーダーとしての責 任と場を与える

- グッドタイミングでほめる ▶認め、ほめるとともに、適切な指導 ・助言を与えることにより、自己理
- 基本的生活習慣の確立

解を促していく

- ▶生活づくり週間の実施 ▶保護者への啓発と連携 (特にメディア・ゲーム)
- 食育の充実
- ▶「弁当の日」の取組の継続

地域とともにある学校づくり

▶様々な分野における地域の人的資源を有効に活用し、学校の教育活動への積極的な参画 お客にならない地域連携 ◆目標を明確に持たせることで、「今、何をすべきか」考えさせる

コミュニティ・スクールの準備

《研究主題》

研究推進

自分の考えを分かりやすく説明できる児童の育成 ~必然性のある学習活動の設定を通して~ ① 児童が意欲的に学ぶ必然性のある学習設定 ② 算数のよさに気づき、分かりやすく説明できる授業づくり

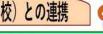
【小中一貫教育の充実】塩町中学校区でのコミュニティ・スクールの推進

確かな学力を身につけ、他者との関わりを通して自らを伸ばそうとする子どもの育成

実社会で必要な身に付けさせたい 資質・能力 5 つ の 約 束 何を理解しているか、何ができるか 知識・技能 ○ 話をよく聞く○ 自分の思いを伝える 思考力 判断力 表現力 | 理解していること・できることをどう使うか ○ あいさつをよくする ○ 家庭学習を毎日する 〇 テレビ・ゲーム・SNS利用のルールを守る どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか、「キャリア発達」 主体性 協働性



家庭・地域・塩町中学校区(保育所・中学校・高等学校)との連携



言語はされる学学校 組織的な学校運営 学校評価制度の活用 学校情報の積極的発信 服務規律の徹底危機管理(安全・安心な学校) 防災教育の充実

中期経営目標及び短期経営目標

	中期経営目標	短期経営目標	具体的な取組・方策
知体のりとな造力を図り上を図ります。	基礎・基本の学 力の <mark>確実な定</mark> <mark>着</mark> , <mark>向上</mark> を図 る。	「学習の構え」づくり ・学習規律、学習準備を徹底させる。 「学習の基盤」づくり ・算数の時間や「やるゾウタイム」に繰り返し計算練習やタブレットドリル等を行い、基礎学習を徹底させる。	
	思考力・判断 カ・表現力の育 成を図る。	· <mark>伝える相手を意識</mark> して,自分の <mark>考えを分かりやすく伝える</mark> 場を設 定した授業づくりを行う。	
	自主的な学習 態度を育てる。	・課題発見・解決学習を軸とした授業づくりを行う。 ・ <mark>自主学習</mark> を中心とした家庭学習の充実を図る。	
徳	(糖) 豊かな心 規儀度思心けしくる。 をさいり。 をさいり。	自ら考え,判断 し,行動できる 自律心を育て る。	・児童に様々な場面でリーダーを経験させ、リーダーとしての自覚と 責任を持たせる。・児童会活動、縦割り班活動の充実
かな		挨拶や言葉づ かい等, 場や相 手に応謝の心 度と感謝の心 を養う。	・友だちや上級生、下級生の良いところを認め、励まし合う活動を充実させる。・全職員が毅然とした対応を徹底する。
体		児童の体力の 向上を図る。	・ <mark>運動朝会</mark> の内容や方法を工夫し, 楽しんで <mark>基礎体力を向上</mark> できる ようにする。
ましい		健康な体 (特に 視力)をつくろ うとする気持 ちを育てる。	・「弁当の日」の取組を工夫し継続する。 ・腰骨立てやメディアとの付き合い方についての指導や啓発活動を充実させる。
開かれた学校を指述する。	積極的な情報 発信を行い,保 護者満足度の 向上をめざす。	・H P や各種級通信などで情報を積極的に発信し、保護者と連携を深める。・学校の相談機能を充実する。(迅速で丁寧な組織的対応)・業務改善を進める。	
	地域とともに ある学校づく りをさらに進 める。	・地域の方と <mark>主体的な連携</mark> を深める。 ・コミュニティ・スクールに向け, 小中連携して組織的に準備を進める。	

神杉小教育の原点

子どもたちは、私たちの姿を見て育ちます。

使命 私たちは、子どもを守り、育てます。

遵法 私たちは、法令を遵守します。

公正 私たちは、不祥事を起こしません。 公開 私たちは、地域に開かれた学校に します。

三次市立神杉小学校教職員

【教育相談窓口】

校 長教諭 瀬山亜希子 養護教諭 高崎 真帆

【体罰・セクハラ・パワハラ相談窓口】 教 頭教 諭 高淵千香子 中本 早紀

【障害を理由とする差別解消の

養護教諭

高崎 真帆

ための相談窓口】 頭諭 教 高淵千香子 教

細川 明子 養護教諭 高﨑 真帆